

第2期入間市スポーツ推進計画取組状況評価一覧【令和6年度】

基本目標 1：誰もがスポーツに親しめる機会の充実										
施策 1：ライフステージに応じたスポーツ機会の充実										
取組			実施課	取組内容	実施状況（自由記述）	進捗状況 ※ブルダウンから選んでください。		評価		
（1） 子どものスポーツ機会の充実	①遊びを通じたスポーツの推進	子どもたちが遊びや様々な活動などを通じて体を動かす楽しさを経験できるよう、保育所や子育て支援センター等において遊びを取り入れた運動機会の充実を図ります。また、保護者に子どもが体を動かすことの重要性を理解してもらう機会を創出します	スポーツ推進課	「入間大好き！オラ達の約束。～食って動いて楽しもう！～」内での脱走中の実施	彩の森公園にて「入間大好き！オラ達の約束。～食って動いて楽しもう！～」内で脱走中（鬼ごっこ）のイベントを小学生を対象に実施し、遊び（鬼ごっこ）を通じた機会を創出しました。	進展	↗	B		
			こども支援課	入間市こどもの居場所運営事業業務委託を受託した団体によるプレーパークの実施	本事業は、本市の目指す「元気な子どもが育つまち」の実現を目指し、こどもの主体性が尊重され、安心して過ごすことができる「こどもの居場所」について、市内で活動する団体に委託して実施。「関係性の貧困」に陥らず異年齢同士の交流や多様な体験を得る場を創出することで、こどもの自己有用感や社会性を育むことを目的として実施しました。公募した居場所づくり団体が独自に行った取組みとして、モルックやジップライン、鬼ごっこ、ノルディックウォーキング、スラックラインを自然豊かな場で体験することで、こどもたちは実体験により「健やかに育つ」ことを保護者にも伝え、その重要性を伝える事業を実施しました。	進展	↗			
	②スポーツ団体との連携によるスポーツ教室の開催	幼児・児童・生徒が日常的に運動やスポーツに親しめるよう運動の場を確保するとともに、基礎体力の向上や運動技能の習得を図るため、スポーツ団体等と連携し、子ども向けの教室等の開催に努めます。	スポーツ推進課	彩の森クロスカントリー大会、スポーツレクリエーションフェア、武道祭、DAPスケートランプコンテスト、キッズボルダリング体験、みんなのためのスポーツ講座（陸上教室、eスポーツ講座）、モルック教室の実施	スポーツ協会、スポーツ協会加盟団体と協力し、比較的小子どもでも参加しやすいスポーツ大会・教室を開催しました。主な教室としては、市内民間事業者、スポーツアンバサダー、スポーツ推進委員協議会と協力し、小学生や親子が参加できるスポーツ教室を実施し、子どもたちにスポーツに親しめる機会を創出しました。	進展	↗			
			藤沢地区センター（藤沢公民館）	子ども卓球教室（サマーキッズ教室②）	卓球サークルの協力により、卓球のルールを学び、初心者でも楽しく体験してもらう。	維持	→			
			西武地区センター	卓球教室、ふれあいスポーツの実施	西武スポーツ協会と共催で、日常的に運動やスポーツに親しめる、子供から大人まで参加できる事業を実施しました。	維持	→			
			東町地区センター	卓球教室の実施	東町スポーツ協会と公民館活動サークルの指導協力のもと、子どもも参加できる教室を実施しました。	維持	→			
	③学校運動部活動の地域移行に向けた環境整備	学校運動部活動の地域クラブ等への移行に向けて、市スポーツ協会等と共に、学校や地域の実態に応じて、地域のスポーツクラブなどとの連携を図り、スポーツ環境の整備を進めます。	スポーツ推進課	スポーツクライミング授業の実施	市内のスポーツクライミング施設と連携を図り、小学生の授業にスポーツクライミングを取り入れ、学校と民間スポーツ施設をつなぎ、部活動の地域移行に向けての足掛かりとなるような事業を実施しました。	進展	↗			

(2) 成人のスポーツ機会 の充実	①地域スポーツイベントの開催支援	スポーツを通じて仲間づくりや地域交流が図れるように、各地区の体育祭など地域におけるスポーツイベントの開催を支援します。	スポーツ推進課	地域スポーツ交流大会、スポーツの日記念事業の実施	地域スポーツ交流大会を開催し、各地区スポーツ協会との交流を図りました。また、スポーツの日記念事業として各地区スポーツ協会が実施した地域のスポーツイベントに対してへ謝礼を支払うことで、開催における支援を実施しました。	維持	→	B
			高齢者支援課	健康推進クラブ連合会主催のグラウンドゴルフ大会、ポッチャ大会の実施	健康推進クラブ連合会の主催でグラウンドゴルフ大会及びポッチャ大会を開催し、各地区会員との交流を図りました。	維持	→	
			地域保健課	ほぐストレッチ教室、筋力トレーニング教室の開催	運動の動機付けや身体活動量の増加、生活習慣病の予防に関する知識の普及啓発を目的として40歳以上を対象とした健康増進事業を実施しました。	維持	→	
			藤沢地区センター (藤沢公民館)	藤沢地区スポーツフェスタの実施	地域住民の健康増進と親睦・交流を図ることを目的に、藤沢地区を4支部に分け、対抗による競技を企画しスポーツフェスタを開催	維持	→	
			宮寺・二本木地区センター	宮寺スポーツ協会、二本木スポーツ協会との共催事業の実施	宮寺スポーツ協会との共催事業「新春サンデーウォーキング」、二本木スポーツ協会との共催事業「二本木狭山台地区体育まつり」を開催し、地域の交流を図りました。	維持	→	
			東町地区センター	グラウンドゴルフ大会、モルック大会の実施	グラウンドゴルフとモルックを大会を実施し、働き世代でも気軽に運動ができる機会を提供しました。	維持	→	
	②スポーツの習慣化	仕事や家事に忙しい世代に対し、ウォーキングなど通勤や隙間時間に気軽に取り入れられる活動をスポーツ活動として習慣化する取組を推進します。	スポーツ推進課 高齢者支援課 地域保健課 国保医療課 各地区センター	健康スタンプラリーの実施	市内の公共施設を巡る健康スタンプラリーを実施しました。地区センターなどの夜間も営業している公共施設を巡ることで、働き世代でも気軽に運動ができる機会を提供しました。	維持	→	
			地域保健課	トレーニング室運営管理事業、ウォーキングサークルの支援	定期的な運動の機会の提供として、15歳以上（中学生を除く）を対象にトレーニング室の運営管理を実施しています。また、身近な場所で継続的なウォーキングができるようウォーキングサークルの立上げ支援を行っています。	維持	→	
			藤沢地区センター (藤沢公民館)	早春健康ウォークの実施	歩くことを楽しみながら、体力の増進と地域住民相互の親睦を図る	維持	→	
			東町地区センター	卓球教室の実施	東町スポーツ協会と公民館活動サークルの指導協力のもと、親子で参加できる卓球教室を実施しました。	維持	→	
			エコ・クリーン政策課	サスティナブルウォークいるまいるの実施	スマートフォンアプリSPOBYを活用して、日常活動での徒歩や自転車の利用を促すことで、市民の脱炭素に向けた行動変容を促進するとともに、健康の維持・増進や地域経済の活性化につなげる取り組みとして実施しました。	進展	↗	
	③健康増進につながる企業の取組支援	社員の健康増進のためスポーツの実施に向けた積極的な取組を行っている企業を「スポーツエールカンパニー」（英語名称：Sports Yell Company）として認定する国の制度の周知を図ります。	スポーツ推進課	入間市駅伝競走大会の協賛特典でのエントリー費無料	入間市駅伝競走大会に協賛いただいた企業に対して、協賛金額に応じて大会エントリー費無料（1チームのみ）の特典を実施することで、協賛企業社員の大会参加の援助を行った。	進展	↗	

<div> <div>（３）</div> <div>高齢者のスポーツ機 会の充実</div> </div>	①介護予防の推進	ウォーキングや体操など高齢者も手軽に取り組めるスポーツを通じて、介護予防や健康寿命の延伸に取り組めます。	スポーツ推進課 高齢者支援課 地域保健課 国保医療課 各地区センター	健康スタンプラリーの実施	市内の公共施設を巡る健康スタンプラリーを実施しました。地区センターなどの夜間も営業している公共施設を巡ることで、働き世代でも気軽に運動ができる機会を提供しました。	維持	→	B
			高齢者支援課	一般介護予防教室の実施、高齢者の通いの場の支援	自立支援・介護予防・フレイル予防の推進を目的に、各地区において一般介護予防教室を実施しました。また、住民ボランティアに協力をいただき、各地で高齢者の通いの場を実施し、体操など高齢者が手軽に取り組める運動を実施しました。	進展	↗	
			地域保健課	トレーニング室運営管理事業	定期的な運動の機会の提供として、15歳以上（中学生を除く）を対象にトレーニング室の運営管理を実施しています。65歳以上の利用者が半数を占め、介護予防や健康寿命の延伸の一助となっています。	維持	→	
			藤沢地区センター（藤沢公民館）	あじさい大学「健康体操」、いきいき教室の実施	高齢者が元気に自立して生活できるよう、介護予防体操などを学習する。	維持	→	
			宮寺・二本木地区センター	介護予防教室の実施	宮寺二本木地区地域包括支援センターと共催事業で、介護予防のための講座と健康体操を実施しました。	維持	→	
			黒須地区センター	ウォーキング 健康体操教室	黒須地区周辺をウォーキングし、親睦を深めることが出来た。健康体操を通じてリフレッシュをし、地域の交流を深めることが出来た。	維持	→	
			西武地区センター	介護予防教室、楽しく学ぼう「健康体操」の実施	西武地区地域包括支援センターや西武サポート会と共催で、高齢者も手軽に取り組めるスポーツ事業を実施しました。	維持	→	
			東町地区センター	卓球教室の実施	スポーツ協会と公民館活動サークルの指導協力のもと、気軽に参加できる教室を実施しました。	維持	→	
	②スポーツ・レクリエーション事業の開催	グラウンドゴルフ大会やモルック教室などの高齢者も参加しやすいスポーツ・レクリエーション事業を開催し、参加者同士の交流促進を図ります。	スポーツ推進課	グラウンドゴルフ大会、スポーツ・レクリエーションフェア、モルック教室の実施	地域スポーツ交流大会にて、グラウンドゴルフとベタンクの大会、モルック教室など、高齢の方でも参加しやすいイベントを実施しました。またスポーツ・レクリエーションフェアでもノルディックウォークなどの体験会を実施し、交流の機会を提供しました。	進展	↗	
			高齢者支援課	脳トレ&レクリエーション体験会、健康推進クラブ連合会主催のグラウンドゴルフ大会・ポッチャ大会、eスポーツの実施	高齢者の通いの場の活動の充実を図るため、住民ボランティアに協力をいただき、脳トレ&レクリエーション体験会を実施し、活動で行っている様々なレクリエーションを紹介し交流を図りました。また、健康推進クラブ連合会の主催でグラウンドゴルフ大会及びポッチャ大会を開催し、各地区会員との交流を図りました。更に、介護予防事業でeスポーツ体験会を実施し、子供から高齢者まで参加し多世代交流を行いました。	進展	↗	
			東金子地区センター（共催：スポーツ協会）	グラウンドゴルフ、新春歩け歩け大会の実施	高齢者の方でも参加しやすいグラウンドゴルフ大会、地区内の神社・仏閣をめぐる歩け歩け大会を実施しました。	維持	→	
			藤沢地区センター（藤沢公民館）	あじさい大学「グラウンドゴルフ」の実施	高齢者が健康で充実した生活を送るためのさまざまな知識の習得と参加者同士の交流を図るために実施	維持	→	
			宮寺・二本木地区センター	宮寺スポーツ協会との共催事業の実施	インディアカ大会、卓球大会を開催し、地域の交流を図りました。	維持	→	
			黒須地区センター	地区グラウンドゴルフ大会	黒須・高倉地区のグラントゴルフサークルに呼びかけ、日頃の練習成果と交流を目的に実施した。	維持	→	
			西武地区センター	西武者連スポーツ大会、西武地区グラウンドゴルフ大会、体育の日記念行事（グラウンドゴルフ）、入間川曼珠沙華ウォーキング、入間川さくらウォーキングの実施	西武スポーツ協会や西武サポート会と共催で、高齢者も参加しやすいスポーツ事業を実施しました。	維持	→	
			東町地区センター	グラウンドゴルフ大会、モルック大会の実施	高齢の方でも参加しやすいイベントとして、グラウンドゴルフとモルックを大会を実施し、地域スポーツ交流を図りました。	維持	→	
			東藤沢地区センター	スポーツ交流会	軽スポーツを行い、参加者同士の親睦を図る。	維持	→	
	③地域支援の推進	身近で参加可能なウォーキンググループ等の活動支援を行い、高齢者の定期的な運動習慣の場となる地域の支援を行います。	高齢者支援課	高齢者の通いの場の支援	地域で運動などの活動している高齢者の通いの場が円滑に運営できるよう住民ボランティアの相談にのり、新規参加者の募集や活動紹介を行う支援をしました。また、高齢者の通いの場にて、運動指導や体力測定を行いました。	維持	→	
			地域保健課	ウォーキングサークルの支援、地域団体・サークルへの運動講師派遣	身近な場所で継続的なウォーキングができるようウォーキングサークルの立上げ支援を行いました。また、地域の団体・サークルに対し、運動の講師派遣を行い、地域団体支援も実施しています。	維持	→	

施策2：多様なスポーツ機会の充実

取組			実施課	取組内容	実施状況（自由記述）	進捗状況 ※ブルダウンから 選んでください。		評価
（１） 障がい者スポーツの 推進	①障がい者のスポーツ機会の充実	市内の障がい者団体などと連携し、障がいのある人が参加できるスポーツ大会・機会の提供に努めます。	高齢者支援課	高齢者の通いの場の支援	障がいのある人も高齢者の通いの場に参加できるよう、住民ボランティアへの理解促進を図り、受け入れ体制を整えています。必要に応じて、意思疎通派遣事務所から手話通訳者を派遣いただいています。	維持	→	B
			地域保健課	障がい者フライングディスク大会、障がい者スポーツ大会、障がい者ボッチャ交流大会の実施	障がい者がスポーツを通じて健康を保持・増進すると共に、同じ障がいを持った仲間とスポーツを通じて楽しみながら社会参加できる機会を提供しました。	維持	→	
	②障がい者のスポーツ活動の促進	障がい者スポーツ大会などへの参加を進めるための情報提供や体制整備に取り組みます。	地域保健課	埼玉県障害者スポーツ協会からの障がい者スポーツイベント等、埼玉県ふれあいピック大会等の周知	埼玉県が行うの様々なイベントを通じて、障がい者スポーツの普及・啓発を行い、より多くのスポーツ活動の機会の提供を行っています。	進展	↗	
	③障がいのある人もない人も参加できるスポーツの普及・啓発	市民団体と連携し、障がいのある人となない人が一緒に楽しむことができるパラスポーツの体験型イベントを開催し、パラスポーツへの理解促進を図ります。	スポーツ推進課	スポーツレクリエーションフェア、モルック教室の開催。「知って！あそんで！みんなでパラスポーツ！！」共催にて実施	スポーツレクリエーションフェア内で車いすバスケットボールなど障がいのある人もない人も実施できるスポーツイベントを開催しました。また一般向けのモルック教室と障がい者フライングディスク交流大会内でモルックの体験を障がい者を対象に実施し障がいのある人もない人もモルックに取り組む機会を提供しました。市民団体と共催で、ボッチャなどをはじめとするパラスポーツの体験機会を提供した。参加者は競技用具に触れ、簡単なルールを学びながら体を動かし、パラスポーツの楽しさを体感していました。いるま勝手にパラスポ応援部の方々による丁寧な指導や分かりやすい解説により、参加者の皆様はパラスポーツへの理解を深めていました。	進展	↗	
			高齢者支援課	脳トレ&レクリエーション体験会、健康推進クラブ連合会主催のボッチャ大会の実施	高齢者の通いの場には障がいのある人も参加するため、住民ボランティアに協力をいただき、脳トレ&レクリエーション体験会やボッチャ大会を実施し、どなたでも参加できるボッチャを紹介し、普及啓発を行いました。	維持	→	
			地域保健課	トレーニング室運営管理事業	定期的な運動の機会の提供として、15歳以上（中学生を除く）を対象にトレーニング室の運営管理を実施しています。障がいや疾病の有無に関わらず、ノーマライゼーションのもと、多くの方に利用していただいています。	維持	→	
（２） 女性のライフステージに応じたスポーツ 機会の充実	①女性のスポーツ活動の促進	出産・育児などでスポーツ機会が減少している女性が気軽にスポーツ活動に参加できるよう託児等の環境づくりを進めます。	地域保健課	産後ケア事業（産後ケアバランスボール教室）	産後の身体の回復を図るためのバランスボール運動及び育児不安の解消のための参加者交流会の実施しました。	維持	→	C
	②子育て家庭のスポーツ機会の提供	子育て家庭が参加できるスポーツ機会の充実を図り、子どもとともに身体を動かす機会づくりを促進します。	スポーツ推進課	「頑張っているママたちシェイプアップ教室」を実施	母親世代が参加しやすいよう、子ども同伴可能な教室を実施。職員が目の届く範囲で子どもを預かることで、母親は教室に集中できていました。	維持	→	
（３） 「観る」「応援する」スポーツの推進	①パブリック・ビューイングの実施	入間市にゆかりのある選手が活躍する大規模大会等を市民が観戦できるパブリック・ビューイングの実施を検討します。				停滞	↓	C
	②埼玉西武ライオンズの観戦チケット配布	「入間市と株式会社西武ライオンズとの連携協力に関する基本協定」（フレンドリーシティ）に基づき、野球観戦チケット引換券を配布します。	企画課	埼玉西武ライオンズ本拠地であるベルーナドームで開催される試合に招待するもの。	市内の保育所（園）・幼稚園に通う園児、小中学校に通う生徒、婚姻届けを提出した新婚夫婦（パートナーシップ制度申請者も含む）に対し、26試合を対象に抽選で無料チケットを提供する取り組みを行いました。また、5月のフレンドリーシティ感謝デーでは、入間市内に在住・在学・在勤の方に対し、特別価格にて割引チケットを販売する取り組みを行いました。	進展	↗	
	③スポーツ大会の観戦機会の充実	プロスポーツ大会の誘致などに取り組み、スポーツ観戦の機会を提供します。	スポーツ推進課	DAPスケートランプコンテスト、わんぱく相撲入間大会30周年記念事業「大相撲九月場所観戦ツアー」の実施	三井アウトレットパーク入間にてスケートボードの大会DAPスケートランプコンテストを開催。会場を商業施設にすることでより市内外含め多くの人に観戦する機会を提供しました。またわんぱく相撲入間大会の30周年を記念して、入間わんぱく相撲推進会議と協力し、市内の小学生を対象に大相撲九月場所の観戦ツアーを実施し、プロスポーツを観戦する機会を提供した。	進展	↗	

基本目標2：スポーツ活動を支える環境の整備

施策3：スポーツを支える体制づくり

取組			実施課	取組内容	実施状況（自由記述）	進捗状況 ※ブルダウンから選んでください。		評価
（１） スポーツ指導者の資質の向上	①スポーツ推進委員の活動促進	スポーツ推進委員の確保に努めるとともに、研修等を通じて資質の向上を図り、地域におけるスポーツの推進役としての活動を促進します。また、スポーツ推進委員の役割と必要性の周知を図り、認知度の向上に努めます。	スポーツ推進課	健康体力測定、モルック教室の開催。ラジオ体操会、駅伝競走大会、クロスカントリー大会、地域スポーツ交流大会等の運営スタッフ依頼	健康体力測定、モルック教室の講師をスポーツ推進委員に委託することで、市民に対しスポーツ推進委員の認知度向上に努めました。	進展	↗	B
	②研修会等の開催	スポーツ指導者の養成や資質の向上を図るため、研修会等の開催や情報提供を行います。また、スポーツ少年団に係る県の研修会等の情報を指導者に積極的に提供します。	スポーツ推進課	スポーツ推進委員向けの研修会、スポーツ少年団指導者向けの講座の案内	各地で開催されるスポーツ推進委員向けの研修会やスポーツ少年団の指導者登録講座「スタートコーチ養成講習会」の情報提供に努めました。	維持	→	
	③選手等の安全確保	地域スポーツ団体等への「スポーツ団体ガバナンスコード〈一般スポーツ団体向け〉」注）を周知・徹底します。また、学校運動部活動や地域クラブ活動におけるコンプライアンス意識の徹底、ガバナンスの確保、選手等の安全確保など適切な団体運営を促します。	スポーツ推進課	みんなのためのスポーツ講座の実施	みんなのためのスポーツ講座（eスポーツ講座）を実施し、これからeスポーツを実施する選手や保護者に対して、安全性や適切なかわり方についての情報発信を行いました。	進展	↗	
（２） スポーツボランティアの充実	①スポーツボランティアの育成	スポーツ協会やスポーツ少年団、中学校・高等学校、市体育施設指定管理者（以下「指定管理者」という。）等と連携し、スポーツボランティアの育成・確保に努めます。また、スポーツボランティアがやりがいを持って活動ができるようボランティアの活用を促進します。	スポーツ推進課	わんぱく相撲入間大会、スポーツレクリエーションフェア、入間市駅伝競走大会、彩の森クロスカントリー大会でのボランティア活用	中学生、高校生、一般ボランティアを各イベントで活用し、円滑な大会運営を図りました。	維持	→	C
	②埼玉県スポーツボランティア制度の活用	埼玉県スポーツボランティア制度への登録を促進し、人材の確保・充実に努めます。	スポーツ推進課	埼玉県スポーツボランティア制度の周知	市公式ホームページに埼玉県スポーツボランティア制度のページを作成し制度の周知に努めました。	維持	→	
（３） スポーツに関する情報発信の拡充	①情報の発信	スポーツを始めたい人がスポーツ活動につながるような役立つ情報の発信に努めます。	スポーツ推進課	大会、イベント情報のSNSへの掲載、メンバー募集中のスポーツチーム、団体一覧のホームページへの掲載	市主催または後援している大会、教室、イベントなどを市公式SNSで発信しました。また各団体から情報を収集し、市公式ホームページにて、メンバー募集中のスポーツチーム団体一覧を掲載しスポーツを始めたい人へのきっかけづくりになるように努めました。	進展	↗	B
			高齢者支援課	運動・スポーツ・介護予防事業、高齢者のためのお役立ちブックにて紹介	体操などを行う介護予防事業や高齢者の通いの場を紹介するため、庁内連携により3課（スポーツ推進課・地域保健課・高齢者支援課）の事業を一覧にまとめたものを発行しています。また、高齢者のためのお役立ちブックで事業や通いの場を紹介しています。	維持	→	
	②広報の充実	市広報誌をはじめホームページやSNSなどの多様な手段により、スポーツイベント情報やアスリートの活躍、施設利用などスポーツに関する情報を積極的に発信します。	スポーツ推進課	大会、イベント情報のSNSへの掲載、市ゆかりのアスリートの活躍情報の発信	市主催または後援している大会、教室、イベントなどを市公式SNSで発信および市ゆかりのアスリートの活躍情報をSNSで発信することで市民へスポーツ情報の発信に努めました。	進展	↗	
			高齢者支援課	介護予防事業や高齢者の通いの場の紹介	市公式ホームページにおいて介護予防事業や高齢者の通いの場を紹介しています。	維持	→	
	③スポーツアンバサダーによる情報発信	当市にゆかりのあるスポーツ選手・スポーツ団体にスポーツアンバサダーを委嘱し、スポーツアンバサダーに関する情報を発信するとともに、スポーツアンバサダーによる当市のスポーツの魅力発信を促進します。	スポーツ推進課	市ゆかりのアスリートの活躍情報の発信、スポーツアンバサダーを講師にした教室の開催	SNSにて市ゆかりのアスリートの活躍情報の発信、スポーツアンバサダーを講師に迎えた教室の開催およびオリンピックに出場したアンバサダーの激励会を実施し、市ゆかりのアスリート・入間市スポーツアンバサダーを市民に周知することで、スポーツの魅力発信に努めました。	進展	↗	

施策4：スポーツ団体・選手の活動支援

取組	取組の方向		実施課	取組内容	実施状況（自由記述）	進捗状況 ※ブルダウンから選んでください。		評価
（１） スポーツ団体の活動支援	①スポーツ協会等への活動支援	市民が主体的にスポーツに取り組めるように、市スポーツ協会をはじめとする各スポーツ団体やスポーツ少年団等の活動を支援します。	スポーツ推進課	補助金の交付、スポーツ少年団事務局	市スポーツ協会、青少年を対象としたスポーツ大会開催しているスポーツ協会加盟団体へ補助金を交付することで、市内のスポーツ団体への活動支援に努めました。またスポーツ少年団の事務局として、スポーツ少年団の活動支援にも努めました。	維持	→	C
（２） スポーツ選手の活動支援	①優秀選手・団体等の表彰	市スポーツ協会と連携して、優秀な成績を収めた選手・団体やスポーツ普及発展に貢献した人々を表彰し、功績を讃えるとともに、大会成績等を広く市民に情報発信します。	スポーツ推進課	スポーツ賞授与式の実施	市スポーツ協会と連携し、入間市スポーツ賞授与式を開催。令和６年度より規定を改定し、スポーツ協会に加盟していない種目など広くスポーツ表彰の対象としました。	進展	↗	B
	②スポーツ・レクリエーション大会出場選手奨励金の交付	全国大会等に出場する選手・団体に対し、スポーツ・レクリエーション大会出場選手奨励金を交付し、スポーツ選手の育成や活動を支援します。	スポーツ推進課	スポーツ・レクリエーション大会出場選手奨励金の交付	全国大会または関東大会に出場した選手・団体に対して、１人当たり５,０００円～１０,０００円の奨励金を１４５人に交付しました。	進展	↗	
	③プロスポーツチームによる指導	児童・生徒の競技力向上、競技の普及を図るため、プロスポーツチームと連携し、スポーツ教室やイベントへの選手派遣を行います。また、スポーツアンバサダーによるスポーツ教室を開催し、トップアスリートから学ぶ機会を提供します。	スポーツ推進課	子どもスポーツ体験教室、みんなのためのスポーツ講座、「第５回少年野球教室」、「第６回少年少女サッカー教室」、「いるま卓球フェスティバル」の開催	東京家政大学、狭山市連携し、プロラグビーチームである狭山セコムラグッツを講師とし、小学生を対象としたタグラグビーの教室を開催。またスポーツアンバサダーを講師とした、陸上教室を市民を対象に開催しトップアスリートから学ぶ機会の場の提供に努めました。また指定管理者の事業として元プロ野球選手、元・現役のプロサッカー選手、現役のプロ卓球選手を呼び、市民に技術指導を実施。一流の指導に触れ、プロの意識や姿勢を学んでもらいました。	進展	↗	

施策5：スポーツ施設の整備・有効活用

取組	取組の方向		実施課	取組内容	実施状況（自由記述）	進捗状況 ※ブルダウンから選んでください。		評価
（１） スポーツ施設等の整備の充実	①計画的な施設管理の推進	「入間市公共施設マネジメント事業計画」に基づいて施設の改修を実施し、市民の健康増進、生涯スポーツの場としての機能の維持を図ります。また、老朽化が進行する施設の修繕や整備を計画的に実施し、安全・安心な施設の維持に努めます。	スポーツ推進課	令和３年度から順次計画的に改修工事を進めてています。	令和３・４年度 藤沢地区体育館、令和３年度 西武地区体育館、令和４年度 黒須地区体育館、令和５・６年度 入間市市民体育館、令和６年度 東金子地区体育館、令和７年度 宮寺地区体育館（予定）改修工事を行っています。	進展	↗	B
	②スポーツ施設の管理運営	民間の能力を活用することにより市民サービスの向上と経費の削減を図るため、指定管理者制度を導入しています。市民が安心して施設を利用できるよう指定管理者と密に連絡調整し、継続して適正な管理に努めます。また、指定管理者が自主的に実施する、スポーツ普及発展のための教室や講習会などを支援します。	スポーツ推進課	令和５年度指定管理者選定委員会議を経て決定しました。	令和元年度～令和５年度 振興公社 令和６年度～令和１０年度 アイル・オーエンスグループに決定し、以前開催されていなかった、夏季のプール営業中にも各種イベントを開催された。年間を通じて屋内、外にて各種事業が行われています。	進展	↗	
	③施設の有効活用の促進	多様化する市民ニーズに対応するため、中央公園プール跡地の有効活用など既存のスポーツ施設の有効活用方法を検討します。	スポーツ推進課	令和４年度に利用停止が決定した中央公園プール跡地の再構築を図っていきます。	令和６年度に中央公園跡地再構築マスタープランを作成しました。プランを基に設置に向けた検討を行っています。	進展	↗	
	④地域スポーツ拠点の整備	地域のスポーツ拠点となる地区体育館については、施設の維持管理の充実を図るとともに、スポーツ広場については、「入間市地区スポーツ広場整備計画」に基づき、地域バランスや周辺環境を考慮しながら整備・配置に努めます。	スポーツ推進課	従来から利用されてきたスポーツ広場が、地区の構成人口の変更等により変わりゆく内容を現状に合わせて見直し、施設配置、整備を進めていきます。	公共施設マネジメント計画に基づき、計画的に施設の改修を進めています。令和６年度は東金子地区体育館を改修しました。	維持	→	
（２） 学校体育施設の利用促進	①学校開放制度の推進	学校活動に支障のない範囲で、市立小中学校の校庭・体育館などの学校体育施設を開放し地域住民のスポーツ・レクリエーション活動の場として活用を図ります。	スポーツ推進課	学校開放事業の実施	令和６年度は開放校を新たに２校追加し、市内小学校１６校、中学校１０校を開放し、地域住民がスポーツ活動を行う場の提供に努めました。	進展	↗	B
（３） 民間スポーツ施設の利用促進	①民間企業や大学等のスポーツ施設の利用促進	民間企業や大学、高等学校等が所有するスポーツ施設を開放してもらえるよう働きかけます。	スポーツ推進課	キッズボルダリング体験、藤沢北小学校スポーツクライミング授業の実施	市内にある国内有数のクライミング施設であるベースキャンプを会場としたキッズボルダリング体験を実施、また学校の授業にベースキャンプを会場としたスポーツクライミングの授業を実施し、民間のスポーツ施設の活用にも努めました。	進展	↗	B
			高齢者支援課	高齢者施設における介護予防体操の実施	市内の高齢者施設（サービス付き高齢者向け住宅）と連携協定を締結し、高齢者施設で行っている介護予防体操に地域住民も参加できるよう働きかけ、週２回、通年で実施しています。	維持	→	

基本目標３：スポーツ振興によるまちづくりの推進									
施策６：スポーツを通じた地域の活性化									
取組	取組の方向		実施課	取組内容	実施状況（自由記述）	進捗状況 ※ブルダウンから選んでください。		評価	
（１） スポーツによるまちづくり	①スポーツイベントの誘致・開催	市民がスポーツの魅力を身近に感じることができるよう、スポーツ大会やイベントの誘致・開催を推進します。	スポーツ推進課	DAPスケートランプコンテスト、茶リンコFESTIVALの開催	市内外の民間企業や有識者と協力し、市として初のスケートボードの大会「DAPスケートランプコンテスト」の誘致およびサイクルスポーツイベント「茶リンコFESTIVAL」を開催しました。	進展	↗	B	
	②多彩なスポーツイベントの開催を通じた地域活性化	eスポーツやアーバンスポーツ等の多彩なスポーツイベントの誘致・開催を通じて、市内外からの交流人口を拡大させ、地域の賑わいを創出し、地域の活性化を図ります。	スポーツ推進課	DAPスケートランプコンテスト、茶リンコFESTIVAL、入間市駅伝競走大会の開催	市として初のスケートボードの大会「DAPスケートランプコンテスト」を三井アウトレットパーク入間にて開催することで参加者、観覧者含めて、市内外から多くの人が訪れた。またサイクルスポーツイベント「茶リンコFESTIVAL」、入間市駅伝競走大会にも市内外から多くの人が訪れ、地元地域の賑わいを創出しました。	進展	↗		
			高齢者支援課	eスポーツの実施	介護予防事業にてeスポーツ体験会を実施し、子供から高齢者まで参加し多世代交流を行いました。	進展	↗		
	③スポーツチームを核としたスポーツの振興	トップスポーツチームのホームタウン化を促進し、ファン層の獲得、地域住民の一体感の醸成を図るなど、スポーツを核とした魅力あるまちづくりを進めます。	スポーツ推進課	スポーツアンバサダーの活用	入間市スポーツアンバサダーである入間市からJリーグ入りを目指す、サッカーチーム「ACアルマレッザ入間」に市主催事業（入間市駅伝競走大会、入間市スポーツレクリエーションフェア、脱走中）へ協力してもらい、チームの市民への認知を高め、スポーツチームを核としたスポーツ振興の第一歩を踏み出しました。	進展	↗		
			企画課	埼玉西武ライオンズとのコラボグッズの作成	すべての入間市職員および市内小中学校の教員・職員向けに埼玉西武ライオンズマスコットキャラクターのレオ・ライナというティーがコラボしたオリジナルフリースおよびボロシャツを制作・販売し、多くの職員に着用いただき、市における西武ライオンズ応援の機運醸成に寄与しました。また、市のイベントにて選手の使用したバットを展示いただいたり、コラボグッズを景品とするなどの連携を図りました。	進展	↗		
	④スポーツアンバサダーによる情報発信【再掲】	当市にゆかりのあるスポーツ選手・スポーツ団体にスポーツアンバサダーを委嘱し、スポーツアンバサダーに関する情報を発信するとともに、スポーツアンバサダーによる当市のスポーツの魅力発信を促進します。	スポーツ推進課	市ゆかりのアスリートの活躍情報の発信、スポーツアンバサダーを講師にした教室の開催	SNSにて市ゆかりのアスリートの活躍情報の発信、スポーツアンバサダーを講師に迎えた教室の開催およびオリンピックに出場したアンバサダーの激励会を実施し、市ゆかりのアスリート・入間市スポーツアンバサダーを市民に周知することで、スポーツの魅力発信に努めた。	進展	↗		
（２） アーバンスポーツ等新たなスポーツの推進	①新たなスポーツの推進	スポーツクライミングやBMX、スケートボード、eスポーツなどの新たなスポーツに触れる機会の創出や、スポーツイベント等の開催を通じて、地域の活性化を図ります。	スポーツ推進課	アーバンスポーツ事業の実施、eスポーツ講座の開催	「キッズボルダリング体験」、「藤沢北小学校スポーツクライミング授業」、「DAPスケートランプコンテスト」、「茶リンコFESTIVAL」等のアーバンスポーツ事業、「みんなのためのスポーツ講座」にてeスポーツに関する講座を実施することで、新たなスポーツを「実施」、「観る」、「応援する」機会を創りました。	進展	↗	B	
			高齢者支援課	eスポーツの実施	介護予防事業にてeスポーツ体験会を実施し、子供から高齢者まで参加し多世代交流を行いました。	進展	↗		
	②サイクリイベントの開催	誰もが気軽に楽しめて、環境にもやさしい自転車の利用を促進するため、「自転車活用まちづくり条例」の基本理念を踏まえ、地域の資源を活かしたサイクリイベントの開催に向け取り組みます。	スポーツ推進課	茶リンコFESTIVALの開催	サイクルスポーツイベントである「茶リンコFESTIVAL」を開催。BMXを中心とした、体験イベントにて、スポーツバイクに触れる機会の提供を創りました。また会場周辺の道路を交通規制し、BMXまたは自身の自転車にて、入間市の特色である茶畑の中をサイクリングをする「茶畑ライド」を実施しました。	進展	↗		

施策7：スポーツを介した産業の発展

取組	取組の方向		実施課	取組内容	実施状況（自由記述）	進捗状況 ※ブルダウンから選んでください。		評価
（1） 民間事業者と連携したスポーツの活性化	①スポーツ大会を通じた民間企業等のPR	各種スポーツ大会やイベント開催に対し、民間企業等による協力を積極的に働きかけるとともに、協力企業等のPRを実施し、企業活動の促進を図ります。	スポーツ推進課	入間市駅伝競走大会、彩の森クロスカントリー大会での協賛企業の募集	駅伝競走大会およびクロスカントリー大会にて、協賛金を募り、その協賛金額にに応じて、ナンバーカードや大会開催ポスター等に企業名を掲載し、協賛企業のPRをし、企業活動の促進を図りました。	進展	↗	C
			高齢者支援課	健康推進クラブ連合会主催の大会・イベントに対する民間企業の協賛品の協力、健康スタンプラリーに対する民間企業の協賛品の協力	健康推進クラブ連合会主催のグラウンドゴルフ大会やウォーキングイベント、健康スタンプラリーに対する連携企業の協力により、景品を提供いただいた。	維持	→	
	②民間施設を活用した地域経済の活性化	民間施設を活用したスポーツイベントの開催を促進し、スポーツを通じた地域経済の活性化を図ります。	スポーツ推進課	DAPスケートランプコンテストの開催	スケートボードの大会「DAPスケートランプコンテスト」を市内の商業施設である三井アウトレットパーク入間にて開催し、民間施設と協力して大会を実施することで、地域経済の活性化を図りました。	進展	↗	
			高齢者支援課	高齢者施設における介護予防体操の実施	市内の高齢者施設（サービス付き高齢者向け住宅）と連携協定を締結し、高齢者施設で行っている介護予防体操に地域住民も参加できるよう働きかけ、週2回、通年で実施しています。	維持	→	
	③アスリートの競技継続支援	アスリートが安心して競技に打ち込めるよう、民間企業等による採用の促進などアスリートの競技継続を支援します。				停滞	↓	